第35号
2018/04

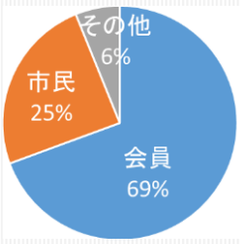
PVかながわ ニュースレター

Report

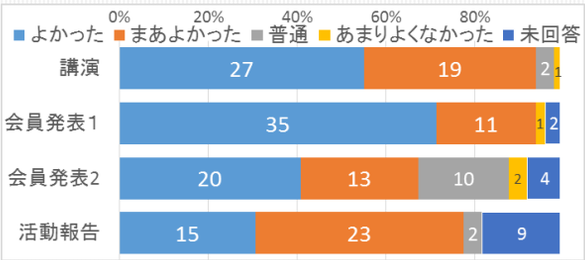
フォーラム神奈川2018 ～来場者アンケート～

フォーラム神奈川2018「売る時代から使う時代へ」を去る3月31日（土）に横浜開港記念会館で開催。来場者は70名に達し、49名の方からアンケート回答をいただいたので報告する。

参加者の年代は70代が最も多く21名(43%)、次いで60代(29%)と年齢層は高い。PV-Net会員中心であるが、例年より会員外の参加も多く、一般の方々も蓄電池などへの関心が高いと思われる。



講演「2019年を迎えて、蓄電池導入は必要か？」と会員発表1「メーカーが教えてくれない蓄電などに関する予備知識」で反響が多かった。



全体としては、よかった、まあよかったを合わせ、高評価を過半数以上いただけた。

★自由意見の要約

講演では、2019年問題を知りたかったのでタイムリーだった。テスラの話が聞けた。蓄電池の現状を知れた。などの意見があった。

会員発表1では蓄電システムの不都合な真実について関心が高かった。

会員発表2「ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスに住んでみて」では、建替前の家への思い入れや音・臭い・結露など実体験の話をされとても参考になった。話が面白かったとの声が多かった。

「活動報告」については、PV-Net神奈川の活動内容が理解できた。累積発電量での健康診断方法は役に立ちそう。今後の活動計画も示してほしいなど。

今後期待するテーマとして、「PV中古/リサイクル市場」「余剰電力を近隣に預け分け合う方法」などがあった。ユーザ間の意見、情報交換の場を求める希望もあり、懇親会は参加者の情報交換を主体とするのもよいかもしれない。資料代は区切りよい1,000円でも良いとの意見が少なからずあった。今後の運営の参考にしたい。

（木田　記）

世話人から

連絡事項

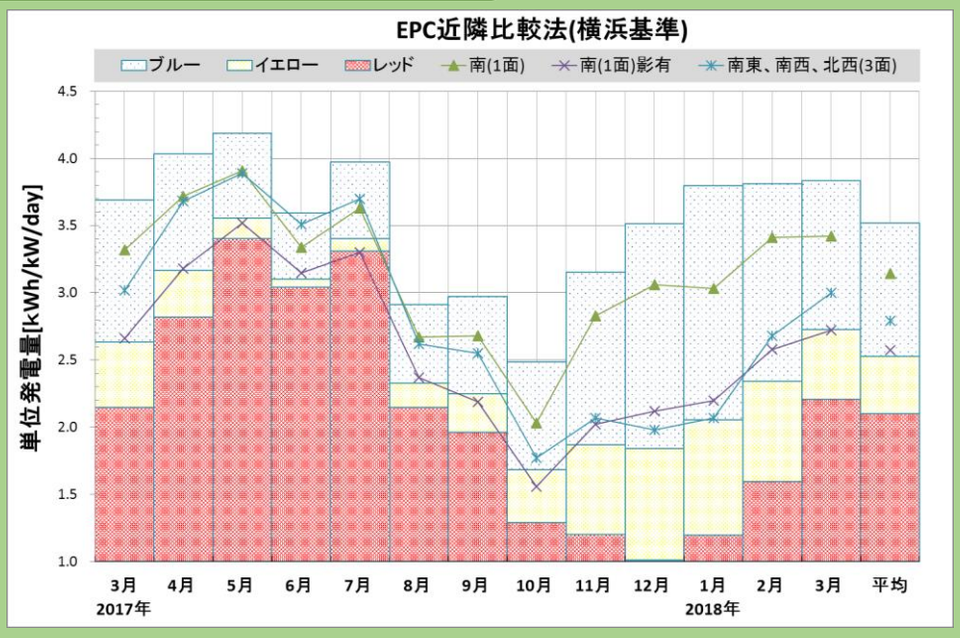
フォーラムには大勢の方に来場いただきありがとうございました。

今後の予定

2018年4月8日（日）
ワークショップ第23回
「出前発電所をつくろう！」
会場：「かるがも」(星川駅)
時間：13:00～16:00

2018年4月7日(土) 8日(日)
かんきょうフェア2018
（PVさがみはら出展）
時間：13:00～16:00(土)
10:00～16:00(日)
会場：相模原市立環境情報センター

今月の単位発電量！



気象庁によると3月の天候は、「寒気が南下しにくく、南から暖かい湿った空気が流れ込みやすかったため、特に北・東・西日本ではかなり気温が高く、降水量が多かった。東日本の月平均気温は平年差+2.5℃、東日本太平洋側の降水量は平年比163%となり1946年の統計開始以来3月として1位となった。また移動性高気圧に覆われやすく、寒気の影響も弱かったため、全国的に日照時間が多かった。月間日照時間は、東日本日本海側で平年比141%、西日本日本海側で平年比137%、沖縄・奄美で平年比171%となり、いずれも1946年の統計開始以来3月として1位の多照となった。」

単位発電量とは、1kWあたり、1日あたりの平均発電量です。毎月の発電量[kWh]を設備容量[kW]と日数で割ってください。平均は直近12か月の単位発電量です。一般的に単位発電量は、ブルーの範囲になることが期待されます。北西など、やや北向きがある発電所はイエローになることもありますが、レッドが続く場合は、メーカなどに相談することをお勧めします。